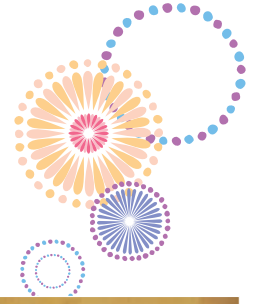
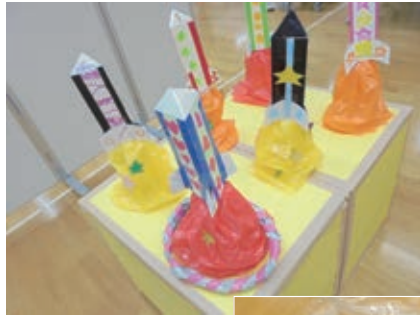




5病棟の生活のひとコマ 92



今年も暑い暑い夏でした。三重県内では39.7度を観測した地域もあり、非常に危険な暑さの日が続きました。もうしばらく水分補給はもちろん、暑さ対策グッズなども上手に利用して乗り切っていきましょう。さて5病棟では、毎年恒例となっている「なつまつり」を行いました。今年はロケット輪投げ、カメ釣りなどの縁日コーナーに加えて、スヌーズレンコーナーでプロジェクターを用いて花火の映像を流したり、患者さんが作った作品を背景にした記念撮影コーナーを用意したりするなど、さまざまな新しい取り組みを行いま

した。また希望するご家族様にもご参加いただき、患者さんと一緒に笑顔でゲームを楽しむ様子がとても印象的でした。2日間とも大盛況で、無事に行事を終えることができました。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。

(児童指導員 森 日奈子)

異動のごあいさつ

新任

●小児科 桑原 優 (くわばら ゆう)先生



7月よりから7年ぶりに三重病院に戻ってまいりました。三重病院に以前よりお勤めの職員の方々そして患者さんからも「おかえりなさい!」と笑顔で迎えてくださりまして、大変ありがたく思っております。

以前、三重病院に勤務させていただいた後は愛媛県に戻りまして、三重病院で得た経験を生かし、アレルギーをサブスペシャリティとしながら小児科として勤務をしておりました。その際に、藤澤先生から御推薦を頂戴して、貝沼先生が以前勤務していた厚生労働省の同じ部署に出向し、国のアレルギー疾患等への疾患対策に携わってまいりました。厚生労働省では、特に日本においてどこでもアレルギー疾患の標準治療が受けられるように、また、自分があるいは御家族がアレルギー疾患があっても仕事が続けられることができるように、さらにアレルギー疾患の発症・重症化予防、根治治療を目指す研究の推進

等の業務を行っておりました。その中で、今後は日本のアレルギー疾患医療の向上に尽くしていきたいと感じるようになり、アレルギー疾患について様々な取組をしている三重病院で再度勤務をしたく、この度、再び異動してまいりました。診療はもちろん、研究や色々な施策にも参画していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

新任

●小児科 山口 祐 (やまぐち ゆう)先生



7月より赴任させていただくことになりました山口 祐と申します。

北里大学を卒業後、四日市羽津医療センターで初期研修を終え、伊勢赤十字病院、松阪中央総合病院、三重大学病院を経て当院に赴任となりました。

まだまだ未熟ですが、子どもたちが笑顔でいられるように頑張っていきたいと思っております。よろしくごお願い致します。